

開講予定科目

コア科目	経営戦略、マーケティング、財務会計、企業財務、経営組織、マネジメント・コントロール、企業データ分析、経営哲学、理論構築の方法
選択科目	人材マネジメント、テクノロジー・マネジメント、M&Aの理論と実務、シナリオ・プランニング、ビジネス・プランニング、経営者講義A、経営者講義B、経営者講義C、Global Management、Global Marketing、International Accounting、Money and Finance など
ホスピタリティ専門科目	ホスピタリティ・マネジメント、ホスピタリティ・マーケティング、特別講義（ホスピタリティ）、特別講義（ホスピタリティ・コンサルティング）など
演習	導入ワークショップ（1年次前半）、基礎ワークショップ（1年次後半）、ワークショップ（2年次）

修了要件の概要

12科目24単位以上（ただし、コア科目から「経営戦略」「マーケティング」「財務会計」「企業財務」の4科目を含む6科目12単位以上）、演習から3科目10単位、合計34単位以上。ただし、本プログラムを修了するためには、指定されたホスピタリティ専門科目の単位を修得する必要があります。

授業時間

平日夜間 1時限 18:20~20:05／2時限 20:15~22:00
(土曜日には、集中講義を中心に開講される予定です)

2020年度入学試験の概要

※詳細については募集要項で必ず確認してください。

出願要件：原則として、学士号を有していて、かつ出願時点で3年以上の実務経験を有していること

出願期間：2019年10月上旬

定員	1次試験		2次試験		
	時期	科目等	時期	科目等	
ホスピタリティ・マネジメント・プログラム	10名	2019年10月下旬	小論文・書類選考	2019年11月中旬	口述試験

千代田キャンパス

〒101-8439
東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内

東京メトロ 東西線 竹橋駅 1b出口 徒歩4分
都営地下鉄 新宿線・三田線、東京メトロ 半蔵門線
神保町駅 A8出口 徒歩3分



問い合わせ先

info@cm.hit-u.ac.jp
〒186-8601 東京都国立市中2-1
一橋大学 大学院経営管理研究科事務室 教務担当

ホスピタリティ・マネジメント・
プログラムサイトはこちらから▶

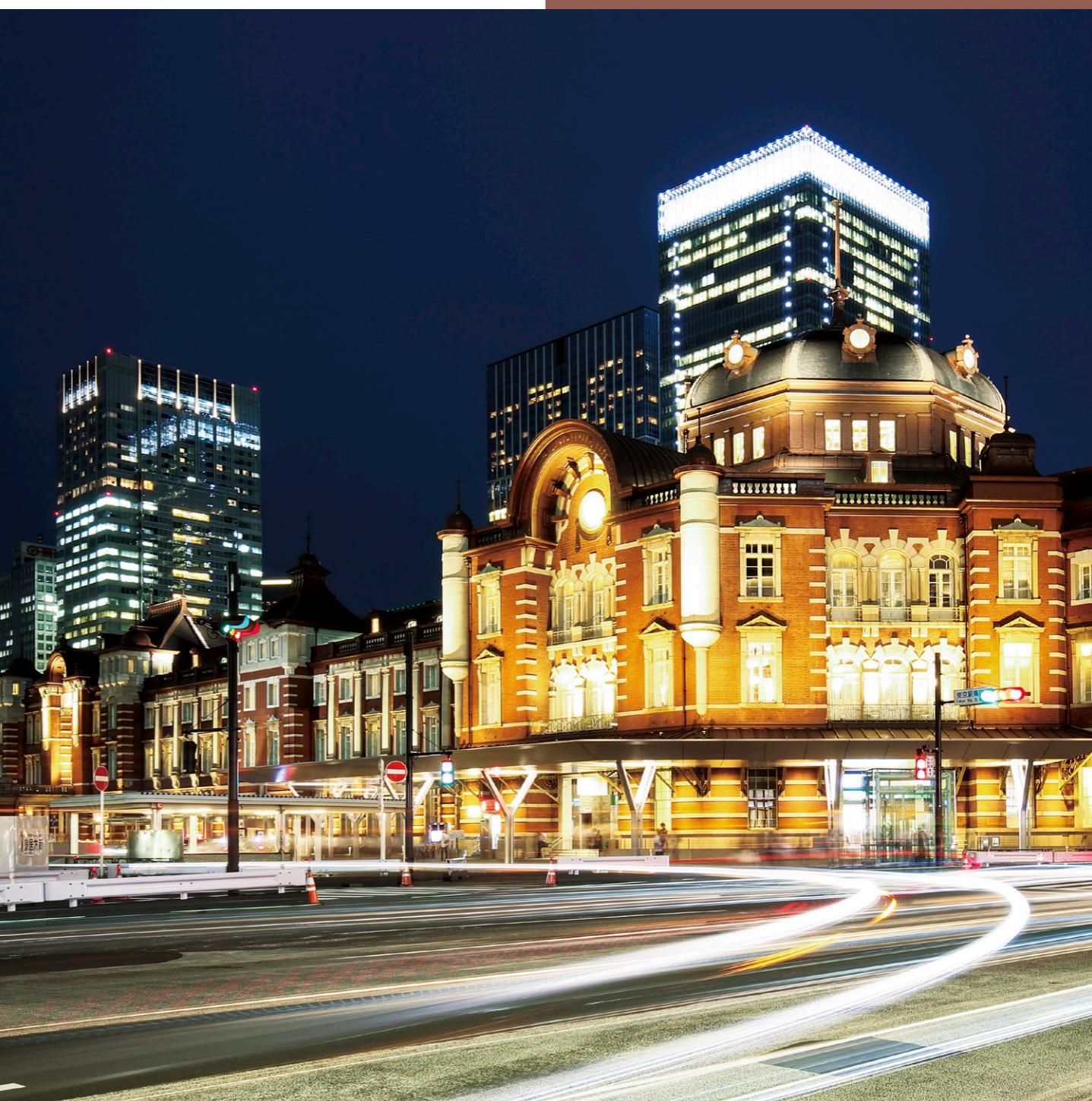


一橋大学大学院
経営管理研究科 経営管理専攻

経営学修士コース 経営管理プログラム

ホスピタリティ・
マネジメント・
プログラム

千代田キャンパス／平日夜間・土曜開講



ホスピタリティ・マネジメントに 焦点を当てたMBAプログラム

わが国の持続的な経済成長を達成し、豊かな社会を実現していく上で、ホスピタリティ関連産業の重要性は、年々高まっています。

このような社会的状況を背景として、一橋大学では、経営学修士（MBA）コースに、ホスピタリティ・マネジメント・プログラムを開設します。このプログラムは、ホスピタリティ産業の経営人材育成を主たる目的とする本格的なMBAプログラムです。

マネジメントの知識を固め、 ホスピタリティを究める

このプログラムは、世界トップレベルのホスピタリティ・マネジメント・スクールと同様の構成をとっています。

まず、経営学、マーケティング、会計、ファイナンスの領域を中心として、体系的なマネジメント知識の基盤を構築します。

その上で、ホスピタリティ・マネジメントに特化した専用科目を学び、ホスピタリティ産業固有の問題やトピックを掘り下げていきます。

少人数クラスと独自教材を通じた 洞察力の育成

一橋大学の伝統である少人数教育を取り入れて、「ワークショップ」と呼ばれるゼミナル形式のプログラム専用クラスに、2年間を通じて所属します。

また、専用科目では、討議用ケースなど、独自に開発したホスピタリティに関する教材を使用します。

これらの教育手法を通じて、教員と学生の間での対話を促進して、深い洞察力を磨きます。



平日夜間・土曜日開講・ 都心キャンパスのプログラム

平日夜間・土曜日に、千代田キャンパスで開講されるプログラムです。東京都心で昼間お勤めの方が、就業時間後や休日に通いやすい環境が整っています。

また、ホスピタリティ関連企業からの派遣など一定の要件を満たし、平日昼間の受講を希望する方は、国立キャンパスの「経営分析プログラム」に在籍して、千代田キャンパスのホスピタリティ・マネジメント関連科目を受講することも可能です。

第一線の研究者と 実務家による講義の融合

カリキュラムは、各領域の専任教員やホスピタリティ・マネジメント領域を専門とする専任教員・客員教員による講義と、ホスピタリティ産業に精通した実務家による講義で構成されます。

このような組み合わせにより、本学のMBAコースが目指してきた「理論と現実の往復運動」を実現し、現実の場で活かせる思考力・分析力を構築していきます。

わが国のホスピタリティ産業を リードする人材へ

2年間の学びを通じて、産業全体を俯瞰する構想力を養うとともに、グローバルな視野で成長戦略を策定・実行し、激しい環境変化に直面する組織をリードする能力の獲得を目指します。

修了後は、ホスピタリティ企業の経営層や、観光政策をリードする行政担当者として、わが国のホスピタリティ産業をリードする役割を担うことが期待されます。

